

351

災害時要配慮者の支援者を増やすため、「防災コミュニケーター®」登録制度をスタート

取組主体	法人番号	事業者の種類（業種）	実施地域
NPO 法人 MAMA-PLUG（ママプラグ）	3020005010774	その他事業者 （複合サービス事業）	神奈川県

- これまでの災害教訓においても、要配慮者（高齢者、障がいのある人、アレルギー疾患保持者、乳幼児、妊婦、外国人等の防災施策において特に配慮を要する方）への支援の必要性が課題として挙げられているが、支援者の不足等を理由に、全国的に進んでいない現状がある。NPO 法人ママプラグは、子育て世代や外国人等いろいろな層が住んでいる川崎市を、新プロジェクトのモデル地区に選び、神奈川県や川崎市とも協働し、「防災コミュニケーター®」制度を開始し、平常時や災害時に、要配慮者が必要な支援を受けられるよう、調整を行っていく人材の養成を進めている。
- 「防災コミュニケーター®」とは、災害時要配慮者に対する具体的な支援方法と、問題を解決していくために必要なファシリテーション方法の研修を受け、登録した方である。登録者は、まずは配慮や支援が必要な方に「気づく」こと、災害時及び平時において「気遣う」こと、必要な配慮や支援について、避難所運営者や外部の支援団体、医療機関につなぐなど、実際に「支援する」ことが期待される。
- 開催した登録会では、2 時間の講習受講後、登録証とマニュアルとなる「手帖」を交付した。登録者は、フェイスブック等の SNS で登録者同士の情報交換を行うとともに、同法人が実施する防災講座、防災ピクニック、ファシリテーター養成講座、防災サロン等、様々な活動へ参加している。